

刊夕日八廿月六

# 常警每日新聞

定額一部金貳拾月金五拾錢 郵費五厘  
 廣告料五號十二字第一行金五拾錢  
 日曜祭日の翌日休刊  
 發行所 常警每日新聞社  
 印刷所 常警每日新聞社

## 三願轉入の信仰 (二)

眞 繼 雲 山

故に若し人間の中で自力をもつて聖者たり得るものならば三願に轉入する必要もないが、聖者などとはたゞ口先でさういふてみるだけの話で人間は本來、煩惱具足の凡夫である「火宅無常の世界はよろづのこと、そらこと、たわいとまことある事なし」と知られた親鸞聖人は結局人間の救はるゝ道は、第十八願の外はないと見さわめられたのである。

聖人は御自身の姿を徹底的に眺められた、その「愚禿悲嘆述懐」において「浄土真宗に歸すれども眞實の心はありがたし、虚假不實の我が身に清淨の心も更になし外儀の姿は人ごとく賢善精進現せしむ……悪性更にやみがたし、心は蛇蝎の如くなり、修善も難毒なる故に虚假の行とを名づけたる小慈小悲もなき身にて、有情利益は思ふまじ(又)小慈小悲はなけれども名利に人師を好むなり云々と申されてゐるのは、文體は御自身のことになつてゐるが、實は人間の心のどん底を斯く見ぬかれたのであ

外に向つては、世のため人のためなど一かど賢善顔をしてゐても半夜しづかにその内心に聞いて見るとよい、大かたは皆んな自分自身の名譽と利益のため、に他を押しつけて人前にのさばり出でゐるのである、これが人間本來の姿であつて無理はない、敢へて咎め立てするには及ばぬけれども斯ういふ顔を聖者といふことは出来ぬ、聖者でもないものは自力の成佛は叶ひ難い、結局人間とは皆な一様に聖者たり難いものといふのが落ちである。

如何に佛學に精通し辯論に巧智であらうとも、身に金爛の袈裟をまとふてゐるうとも、乃至管長様であらうとも、餓えたるものを平氣で見すこしてゆくやうな心もちを聖者といふことは出来ぬ、現代に餓えたるものはゐないか、況んや夫れ等を冷然眼下は睥睨して己れの名譽と金錢とのために何者をも犠牲にしてはばからぬ品類に至りては論外であるキリストは口を極めて斯かる偽善者を憎んだが、佛はその偽善者を洩れなく

救ひ取らんと願ひであるさうして結局聖者ならぬ末世の凡夫は、たゞこの第十八願の絶対他力によりてのみ救はるゝ道ありといふのが、三願轉入の歸結である (了)

### 常警六藝

#### 青春の唄

窪田 志朗

春の來れば  
 野花も咲くに  
 なせか私の  
 心が晴れぬ  
 この日頃

あゝ、はろばろ  
 寂寞はひかる。

あゝ、はろばろ  
 寂寞はひかる。

あゝ、はろばろ  
 寂寞はひかる。

### 磐城名産

らか鹽と節鯉



店理代平命生本日大最優最  
 榮盛賀志  
 番一三二電 目丁四平

☑ 配達敏速 ☑

葬具と  
 靈柩自  
 動車御  
 用達

新らしく安い

## 造花

は

町川新町平  
 屋本橋

番三六一話電

## 外科

門專 X  
 科線光

### 上田外科醫院

平町南町  
 電話一二九番

### 兩殿下御買上の御料鹽豚

コーン  
 ボーク

田町三三三三屋  
 電話三三三番

### 漆器は共が専門

品質の正確と!!!  
 値段の破格と!!!  
 在庫品豊富と!!!  
 懸命の奉仕は!!!

#### 弊店のモットー!!!

丸共共榮漆器店  
 平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)

◎店員募集(十三才より二十才まで)

### 傘日とルソラパ

美影點の傘日とルソラパ・頭街の日麗

〇四一電 ヤルツ 四平

### 涼味百パーセント菊地の白靴

お若いお方にノーブル型  
 最新角型はモダン好み  
 お中年のお方は先細型  
 とてもシイクで値が安い

当店自慢のリネンシュー  
 三、一〇〇ヨリ……五、〇〇マデ

### 平四 菊地靴靴店

電話(呼)四三六

# 生徒の手に成る 校歌を審査

## 入賞者十名決定

### 警女校の試み

既報警城高等女學校にては、土井晚翠氏に校歌の作詞を依頼する爲めその参考資料として全校生徒より校歌を募集中であつたが其の數四百餘篇に達し優秀な作品多く正木校長始め淡路辰夫、新妻熊夫、鈴木應善、武田ミサオの諸教諭審査の結果左記十名を入賞者と決定し明日午前八時各々賞品を授與する事になつた

- 一ノ四峯房子 二ノ二辰野和子 三ノ二吉田泰子 三ノ二菊地ユキエ 三ノ一山本マサ 三ノ一大森武子 四ノ四下山田ケフ 四ノ四草野知代子 四ノ三杉下薫子 四ノ一新妻倭文子

- 一、赤井の峯の頂きを 彩る千々の常盤木の 文の林に分け入りて 學問の道を進らなむ
- 二、夏井の清流果しなく 流れて注ぐ大洋の 千尋の果に漕ぎ出て、 智識の花を求めなむ
- 三、文の林は遠くとも 千尋の底は深くとも 智識の花を得るまよひ

ゆめ半ばにてくづをん 固き信念を抱きつゝ 櫻が岡の學舎に 強く正しく朗らかに 希望に生くる我等乙女

一、あゝかぎりなき太平洋 久遠に響け波の音

三ノ一 山本マサ

## 恵みの雨に 難なく田植

### 苗の發育も良好

石城郡内各農家の田植は大抵廿四日頃迄を終了を見

たが本年は田植時に際して割合に雨天が少なかつた爲め小名濱、玉川及び草野の赤沼方面では水不足を告げ田植が遅れて居た處此程の豪雨に恵まれ全部形付き早植の郡南地方の苗の發育は虫害も少なく頗る良好である

小川校業開始 石城郡上小川村小學校では去る廿日より農桑休暇中であつたが田植、養蠶等大体終了

今曉の室は映え 陽は大海に輝けり いざ／＼起たん我等今 洋々たるこの大海に 我はらからよ正し生きた

二、薄紅の花蔭に 集ひて契ふ胸と胸 帛透く薔薇の強さもて 白雪のごと潔かれと 雄々々起きはらからよ 櫻ヶ岡のまなびやに 養はんいざ美想を 三、唇かたく微笑みて 崇き理想のさざはしを 一足毎に歩むとき 希望は胸にうちふるひ 我等が幸は身に溢る あゝ我友よ仰ぎ見ん 北斗の牙を理智のひらめき

## 磐炭大勝

### 日立對競技

既報磐城炭礦競技部にては去る二十六日茨城縣日立製鐵所へ遠征し同競技部と第二グラウンドに於て對戦したが五十三對十三のスコアで磐炭大勝した因に當日の戦績は左の如くである

△百米 1(磐)瀧口2 (同)宇野3 (同)田口

## 練馬から講師を 招き澤庵漬講習

### 小名濱町農會が……

製品の東京進出を圖る 石城郡小名濱町農會では同町附近より産する大根を以て澤庵漬を製し是れを内郷湯本、磐崎等の炭礦市場に送り出して非常な好評を博して居たが同會では更らに澤庵漬の東京進出を計畫し製品改良の爲め本日午前八時より同町小學校に於て講習會を開催したが講師は澤庵の本場東京府下練馬村の鹿島安太郎氏であると

## 青訓指導

### 講習事項

既報石城郡下青年訓練所指導講習會は來月七日磐中八日平商の兩校に於て開催さ

## 警女庭球

### 職員生徒對戰

警城高等女學校にては明日午後一時より職員側及び生徒側二組宛のチーム出場し庭球大會を同校コートに於て開催するが職員側からの出場チーム左記の如く終つて正木、大内組對鈴木、土岐組の模範試合が行はれる

## 講習事項

既報石城郡下青年訓練所指導講習會は來月七日磐中八日平商の兩校に於て開催さ

戦は二十六日午前十時より植田小學校グラウンドに於て行つたが八對四で平營林署が勝を得た

平職業紹介所報告

求人部

△女中 二十五才迄 尋卒 三月三圓外チップ(平町某)

△出前持 二十才前後 尋卒 給料面談(平町某)

△子守 十四才 尋卒 仕着小使(平町某醫院)

△求職の部

△土工夫 三十才 尋卒 給料面談(相馬郡中村町某)

△風呂番 四十五才 尋卒 給料面談(平町某)

△漬物商店員 三十一才 尋卒 給料面談(平町某)

△印刷工 十七才 高一修 給料面談(三坂村某)

△配達 二十一才 尋二修 給料面談(内郷村某)

豊島郡西巢鴨町字池袋五 一五橋三郎氏二女八重子

△應匠町一當時石城郡平窪村字幕之内二太田鈴二氏 二男孝二

△長橋町一六菅原平十郎氏 長男望

△七軒町一佐藤昌訓氏三女 ヨシ子

△新川町一五麻山三鶴氏三男三雄

△應匠町一太田欽二氏二男 孝二

△結婚 姻

△四軒町一〇馬場三郎氏 (二九) 靜岡縣榛原郡吉田村字片岡一八八七岩雄タツ(二三)

△回死 亡

△古鍛冶町一四當時東京府下北豊島郡西巢鴨町字池袋二三二八松崎光子

△北目町八五當時樺太敷香郡泊岸村大字新聞字新聞澤七稻島巖(一ツ)

△十五丁目三〇佐藤英子 (一ツ)

△播磨小路一二坂元昌雄 (一九)

△十五丁目三〇佐藤英子 (一ツ)

△田町五一鈴木キム(九ツ)

## 貸金

### 何人にも簡易に 即時御用立致します

國庫、勸業、復興債券、高級質札買入並金融、恩給、年金及簡易保險(前借失効可)即時立替、債券取立

▼御報次第店員參上秘密融通  
平町南町(廿三夜側)

東

# ツバメのお千代が 平署で身の上話し

## ▽巨理小町の成れの果 ▽十四の時に男と墮落 係官もホロリとする

既報前科三犯の萬引女として目下平署で取調中の自稱福島市陣場町生れ燕のお千代事竹田チヨ(○)は昨日刑事室で

暮しを立て、居た際世話する者あつて現在の夫内郷村金坂の佐保松太郎と同棲する事になつたが放蕩者の亭主を数人持ち代へて居る際暮しに困り廿七才の女盛で萬引したのを手初めに三犯の罪を重ねたもので前記細井某との間には

## 乳牛が自殺

### 無断家出して 断崖から墜落

早熱で 我儘な彼女は僅か十四の歳に自家の雇人と甘い戀に陥り親が許さぬ儘に手に手を取つておどりの墮落をしたが間もなく男に棄てられてからは捨て鉢となり家にも歸れず宮城縣下の温泉場や海水浴場を轉々として關に咲く花となつた、此間

石城郡豊間村字原町の志賀國松所有の乳牛第二磐城號は昨夜九時頃牛舎より抜け出したので家人が搜索中今朝九時頃同村字勝磯地内海岸の八十尺餘の断崖より墜落即死して居るのを発見された

幾度か亭主を代へて大正十三年何人目かの亭主として福島市陣場町生れの細井某方に縁付き入籍し共に平町方面に流れ込んだが運悪く夫は感冒がもとで病死した爲め白銀町邊でキンツバ焼をしながら獨り細い

田町大通り 土盛改修 平町役場前田町大通りは降雨毎に道路の浸水頻りであるが同箇所は小學校兒童の通行が多いので研町、材木町

明大服の 轢死体は 宮川床の徒弟

昨日湯本トンネル外にて轢死した明大の制服を着た青年は平町田町宮川理髮店の徒弟双葉郡川内村生れの石山松治(○)と判明した同人は日頃神経衰弱を悲觀して

### 明日のラジオ

廿九日

今夜は北東の風 曇り小雨明日は 北の風曇り時々 晴れ

- #### 今晚の部
- 後六、〇〇 子供の時間 獨唱と合唱 山形縣東根尋常高等小學校兒童
  - 後六、二〇 コドモの新聞 櫻葉勇
  - 後六、三〇 カレントトピックス ハロルドパーマー
  - 後七、三〇 吹奏樂(辻樂)
- 居たが廿四日午前八時頃何氣なく主家を出たものであ

- #### 明日の部
- 前九、一〇 料理献立「茄子の肉詰煮」小野やす子
  - 前一〇、三〇 家庭講座「後〇〇五 浪花節」葛の葉子別れ 東家左樂遊
  - 後二、〇〇 家庭大學講座「現代と基督教」五 塚本虎二
  - 後六、〇〇 子供の時間 お話「釣」松岡文太郎
  - 後六、二〇 コドモの新聞 櫻葉勇
  - 後六、二五 カレントトピックス ハロルドパーマー
  - 後七、三〇 「凱旋記念上海實戰談の夕」東京市主

## 「白痴の子」殺しに

### 検事の同情ある論告 求刑・懲役三年

既報平町古鍛冶町三十一番地炭礦坑夫高萩新吾(○)が去月二十五日午後九時頃妻チヨが病死した爲め白痴なる子供の將來を案じ手拭にて締め殺した事件の公判は本日午前十時より平支部公判廷に於て中島裁判長係り關口、竹内兩判事陪席、市川檢察立會、永野辯護士列席の上開廷被告は裁判長の訊問に對し犯行の總べてを肯定し検事の論告に移つたが「本人の心事を思へば大いに同情する所あるも殺人の罪である以上飽迄も罪として罰するの外なし」と同情ある論告を爲し殺人罪として最低の懲役三年を求刑する處あり續いて永野辯護士の減刑論あつたが言渡し

## 植田署管内 消所幹部會

植田警察署管内一町十二ヶ村の各消防幹部は來月二日同署内に總會を開き役員改選其他を協議する筈

## 倉庫から 銅線を盗む

石城郡内郷村磐城炭礦専用電車倉庫内に去る廿五日夜何者か忍入りポート二十二本、銅線三貫目餘を盗み去つたものあり目下平署で犯人嚴探中である

## 鯉漁船の中に 腸チブス発生

### 乗組員が豫防注射

石城郡江名町の佐藤徳太郎所有鯉船徳丸は去る廿六日千葉縣沖合で出漁中乗組員金成兼次(○)が腸チブスに冒されたので翌廿七日江名入港患者を隔離すると同時に

## 平第二校の 欠食兒対策

### 校長が家庭を訪問

平第二小學校にては二年、三年、五年に各一名宛の欠食兒あり校長自らこれ等兒童の家庭訪問をなし各々善後策を構する事になつたが今迄は受持訓導や校長が辦當やパン等を與へて居たものであると

## 体操講習批評

既報平第一小學校にては本日午

# 幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演  
近藤紫雲畫

第八十七席

眞庭念流達人櫻井五助

あだなの由來

眼球の藤太郎は女の涙んで出した茶を一杯喫み

藤「親分、イヤどうも今度の旅は酷い目に遇ひました今迄長い草鞋も穿いた事もありませんが、今度のやうな酷い旅はした事がない

藤「それから長町裏へ飛び込んで四五年マア遊んで居りまして、イエ何、堅氣になつた譯ではございませぬ妙なもの、世話になつて居りました」

藤「スルと稀代な事があるもので此方で云ふ巾着切、向ふで云へばチボでござい

ますそのチボの娘がどうした譯かわつちを見染めたと慙う云ふんで」

慶助も驚いた、七年振りで顔を合したこの藤太郎が女に思はれた自惚を云ふとは中毒のしない奴だと思つた



慶「大變なものに見染められたナ」  
藤「マア親分聞いておくんなさい、關東の方はスツキリとして宜えナアとお出なすつた、そこで或る者が媒酌人になつて聲に入りまし

にはなれねえさうで、處がどうもお前は質が宜いから中年でも物になるだらうと慙う云ひましてね」  
慶「馬鹿な事を云ふナ、巾着切になれる質があるものか」  
藤「マア聞いておくんなさい、舅の云ふ事も無理ぢやアございませぬ、博奕は勝負だから勝つ事もあれば又負ける事もある、巾着切許りはそれが無え、出さへすれば屹度若干かになる、五本の指を鳥渡器用に利かせれば五十兩や百兩になる事もある、博奕打の足を洗つ

にはそこで巾着切になつたか」  
藤「ヘエー、心を改めましてその稼業をする事にしまして」  
慶「變つた野郎だ、心を改めて盗人になる奴があるか……」  
藤「マア親分聞いておくんなさい、わつちが巾着切になるばかりになると舅が他の事は何をして宜いが是ばかりは廢してくれと泣いて止めます、それを舅が聞いて、こんな親不孝な奴は此處には置けねえと夫婦揃つて勘當されました、然しこいつは舅の云ふ事に無理は無え」  
慶「マア、待て、てめえの云ふ事は皆んな間違つて居る」  
藤「そこでね親分、マア巾着切の仲間入りは見合せて博ちばかりでどうかお茶を濁して居りました、と思ひ出したはこのお會式博奕だ十月の十一日から十三日の三日は身延山下に小判の山が出来ると受けて纏つた金は背負て歸るからと慙う婢に云ひ聞かして大阪を立つて此方へ出て來ましたやうな譯」

てね」  
慶「呆れた奴だ、先が巾着切か」  
藤「處が親分舅の云ふには博奕打などは廢めてしまつて巾着切になれと慙う申します、尤も他の稼業と違ひまして巾着切ばかりは中年者ぢやアどうしても一人前

て此稼業をしると度々勧めます、然し考へて見ると舅の云ふ事は理窟だね、巾着切では取られる憂ひはございませぬ、どうしても歳を老つた奴の云ふ事には無理はねえとつくづく感心しました」  
慶「どうも呆れたナ、此奴

博徒には紳名がございまして本名より其方が通つて居ります、上州の藤岡の慶助紳名を火の玉といふ、その子分の藤太郎を眼球の藤太と云ふ、當人の目が通常の人より大きいところより出た名ではございませぬ、それにはお話がある、藤岡の少し先に相ノ川と云ふ處がございませぬ、此處に又五郎と云ふ親分が居る關東八州で相ノ川の又五郎へ云へばその道で知らぬ者はない大親分、この人の乾兒に雨傘の幸次といふ者がありまして、先づ兄イ株でした……

貴金屬  
時計及眼鏡類  
懷中電燈  
キミガヨ電氣  
ランプ特約店

**高橋時計店**  
平町橋路小

一冊の代金で  
御希望通りな  
五冊の雑誌が  
自由に讀める

**川崎文庫**  
電六三〇番  
(申込次第規則書進呈)

門專  
婦產科  
花柳病科  
人科科

◎入院應需

**井坂醫院**  
平町田町 電話五五九番

夏服

軽くサラリとした新製品を豊富に取揃へました。

シルクポーラー三揃... ¥17.00  
シルクポーラー上下... ¥12.00  
トルピカル上下... ¥7.50  
黒セル上衣... ¥3.00  
純毛白セルズぼん... ¥2.50  
白直衣... ¥1.20

**あかや洋服店** 平町二〇三

**高久病院**

院長 醫學士 高久忠  
副院長 新潟醫學士 赤羽清  
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

内科小兒科  
耳鼻咽喉科  
外科花柳病科  
レントゲン科

平町田町 電話五二三番

赤い目に一滴できく  
かゆ目に一滴できく

家傳 神效水 (新容器入)  
目藥 神效水  
平町二丁目(電話三三六)  
堀藥局